

放射線治療用RISの紹介 (現状と今後の展望)



2013年6月29日
横河医療ソリューションズ株式会社

YOKOGAWA 

1 放射線治療用 R I S の概要

2 治療RISと各システム連携について

3 治療RISと今後の展望について

商号 : 横河医療ソリューションズ株式会社 (Yokogawa Medical Solutions Corporation)
 創業 : 平成22年 (2010年) 4月1日
 資本金 : 9000万円 (100%横河電機出資)
 横河電機グループ医療専任会社 (グループ・グローバル人員 20,247人)

Leading Edge Technology

最先端技術と、標準化への積極的な取り組みにより、常に時代をリードしていきます。

YOKOGAWA ◆

横河電機は2010年4月1日をもって、
 新会社

誕生

横河医療ソリューションズ

を設立し、医療情報システム事業を同社に継承致しました。

今後はより一層のお客様満足向上のために、
 コンサルティングから開発、構築、導入、保守サービスまで、
 利便性の高い
 「ワンストップ・ソリューション・サービス」
 を提供してまいります。
 今後とも旧日のご支援を賜りますようお願いいたします。

<http://www.yokogawa.co.jp/MIS/>

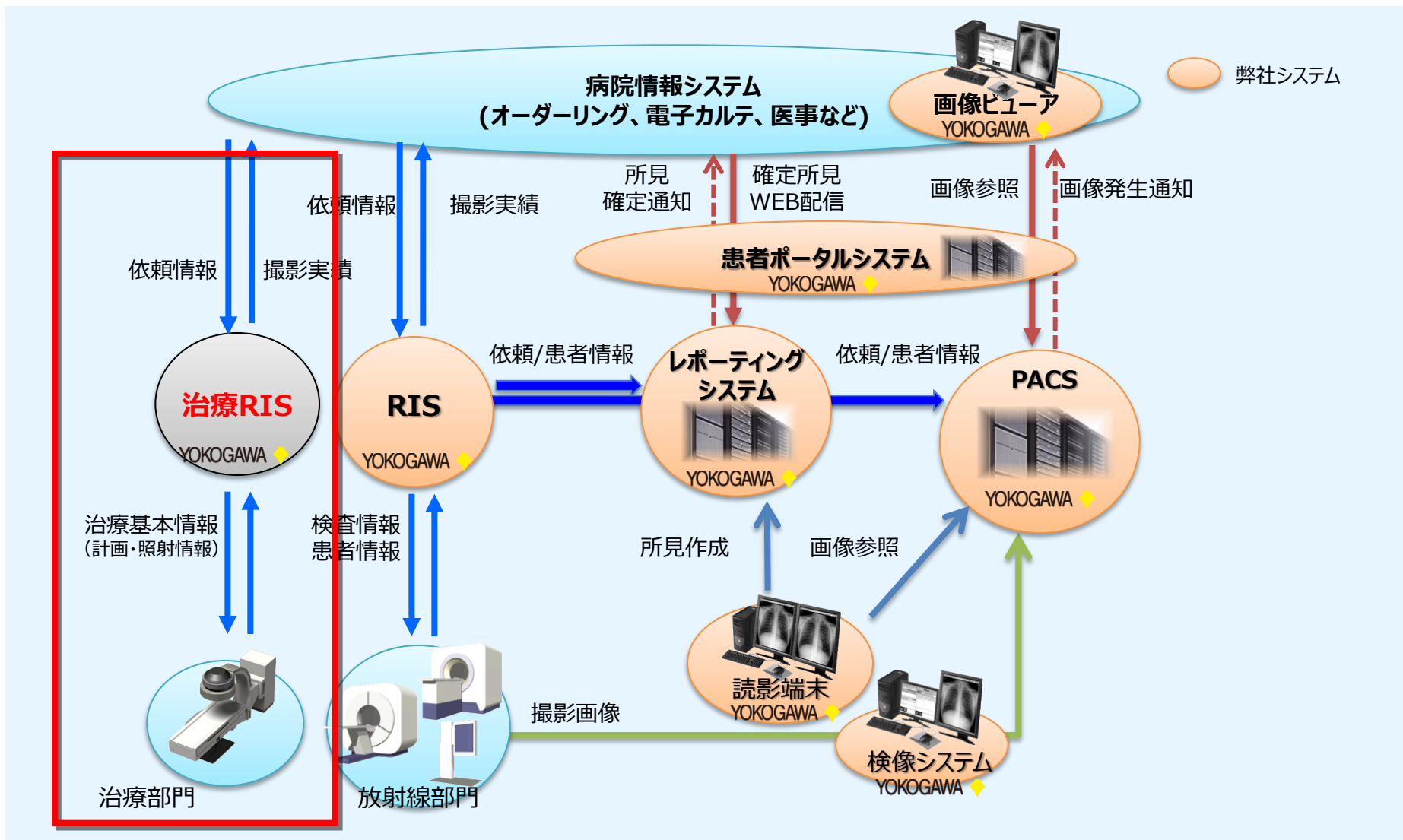
横河医療ソリューションズ株式会社
〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32
 TEL: 0422-52-6157 FAX: 0422-52-5880

100人の決意

私たちは、お客様との会話を通じてニーズの実現に努めます
 私たちは、より良い提案を行い、それを実現します
 私たちは、誠意を持って行動し、お客様の信頼に応えます

2010年4月
 横河医療ソリューションズ株式会社
 代表取締役社長

石河正弘



1.放射線治療用RISの概要 (治療RIS)

放射線治療業務システム（治療RIS）は、治療部門内の情報を統合し、「安心・安全」のための「チーム医療」の実現を支援するシステムです。

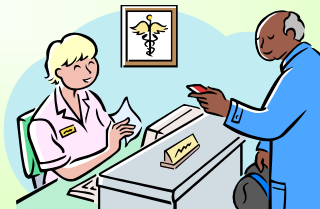
放射線治療医



放射線治療技師

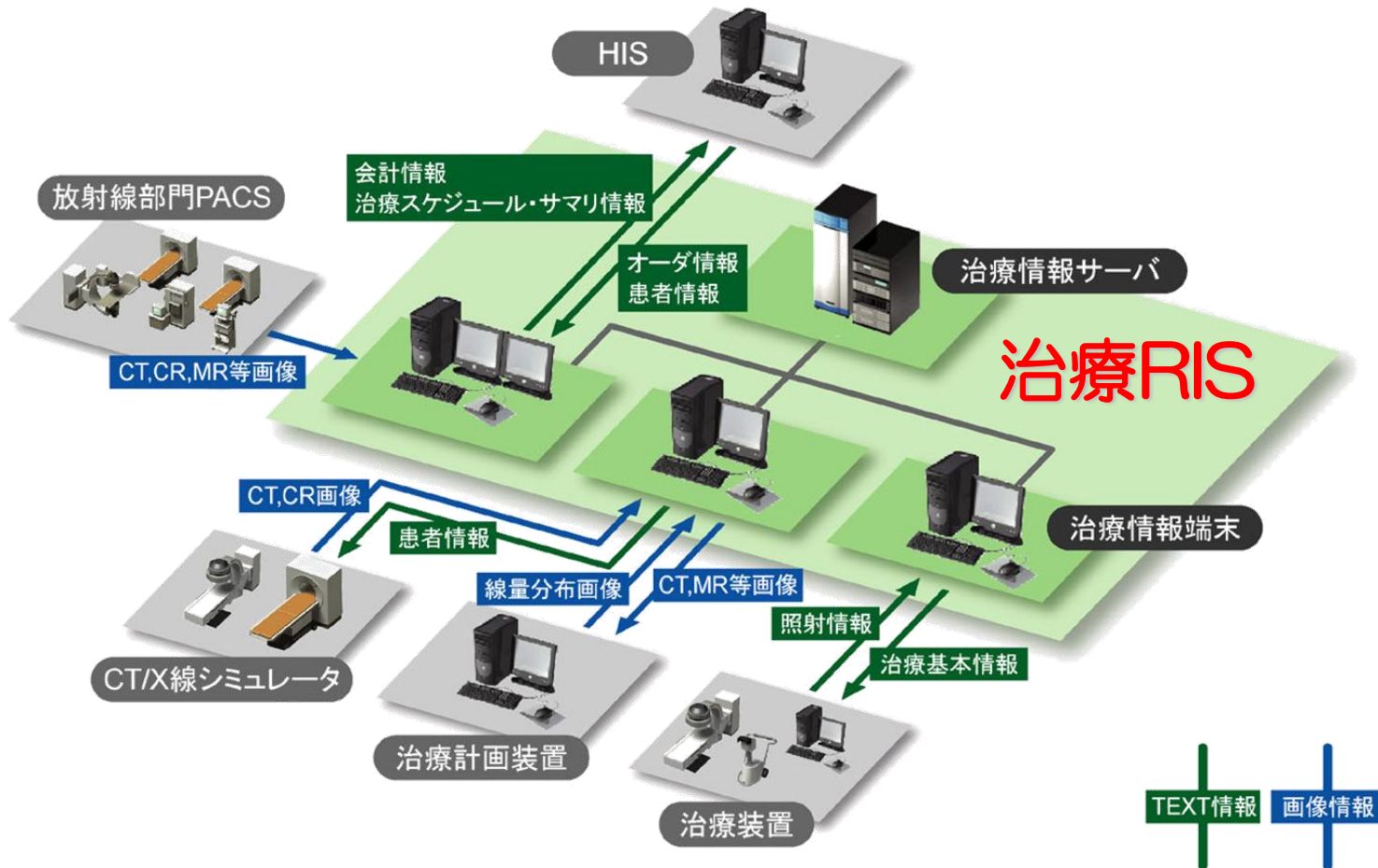


看護師

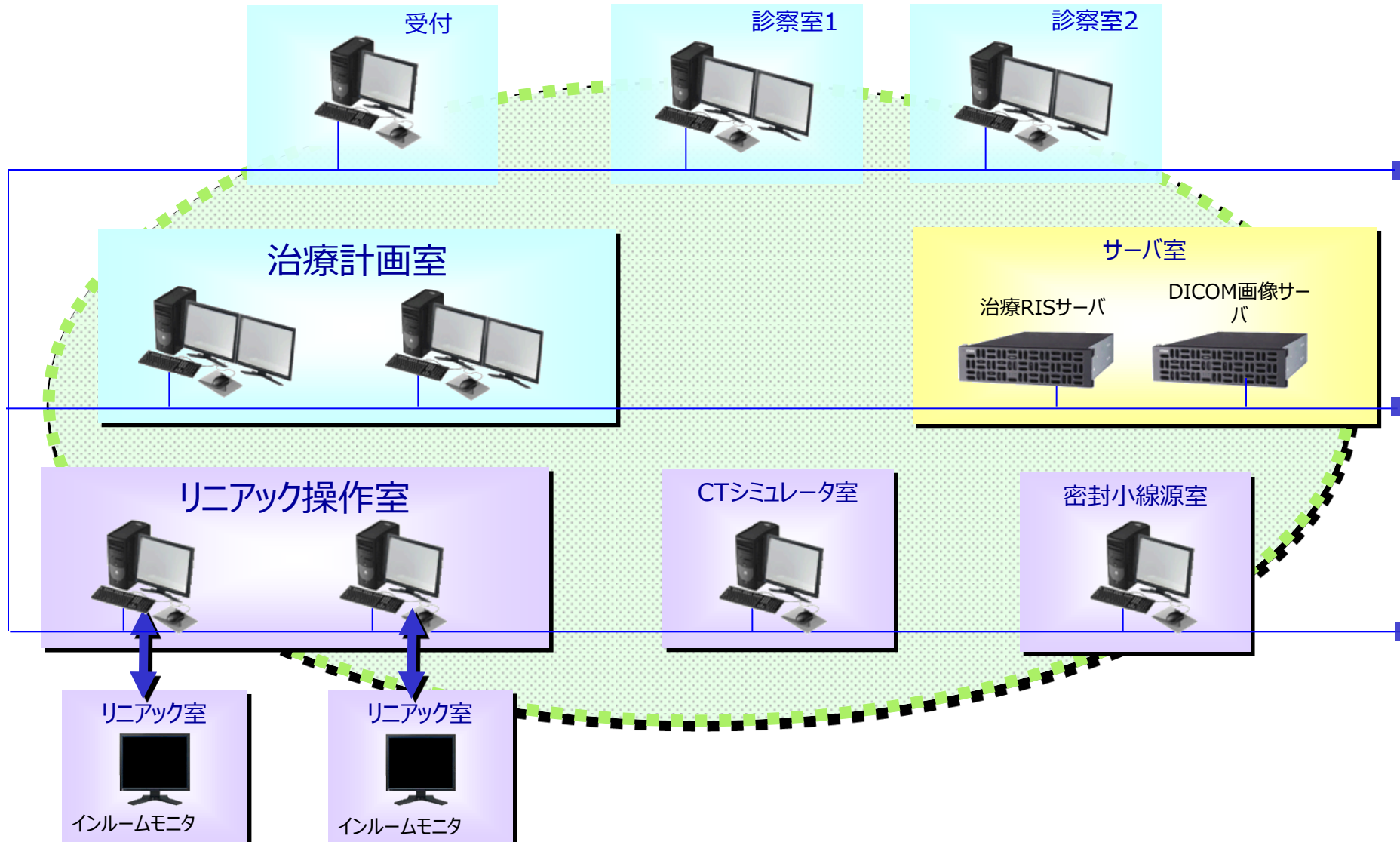


受付・事務

治療RISは、治療部門の装置、HISや院内PACSと連携し、治療情報を統合します。



医師、技師、看護師、受付事務の方が使われる場所に端末を設置



各治療のデータを行うことで、治療情報を統合管理します。

○ リニアックによる体外照射



○ 密封小線源治療

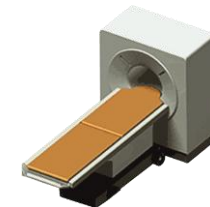
- 1) 腔内照射
- 2) 組織内照射
- 3) 前立腺癌に対する永久挿入療法(^{125}I)



○ 放射線同位元素内用療法 (^{131}I など)

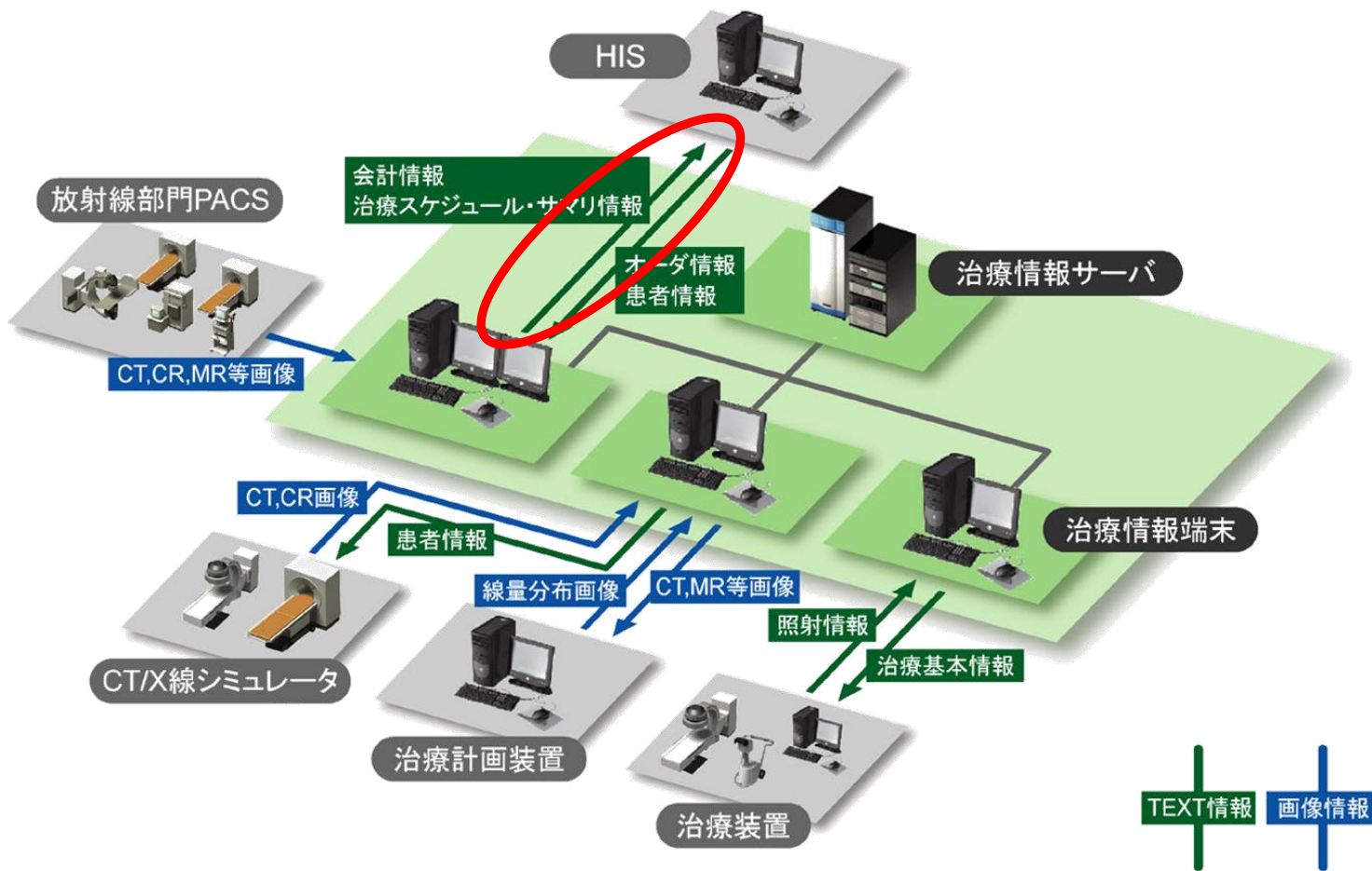
○ ガンマナイフによる定位放射線治療

○ 電磁波温熱療法

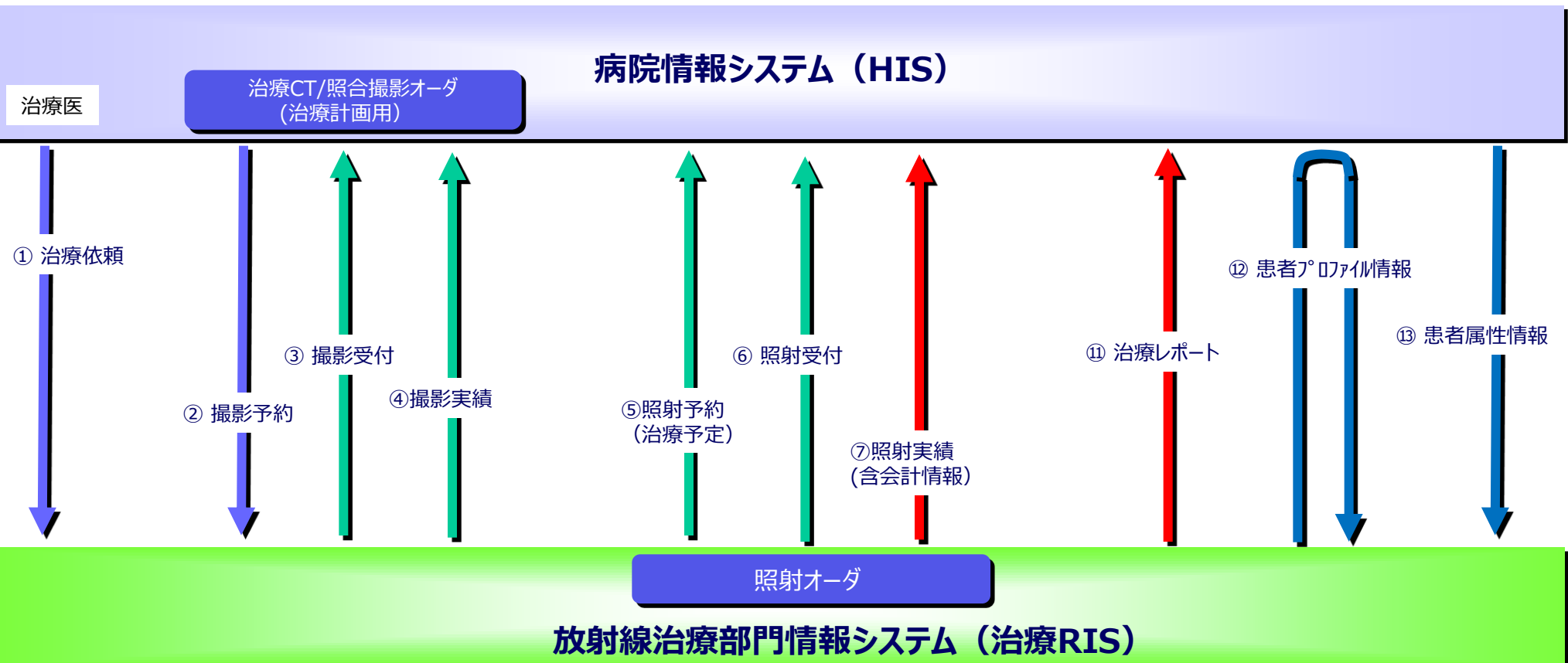


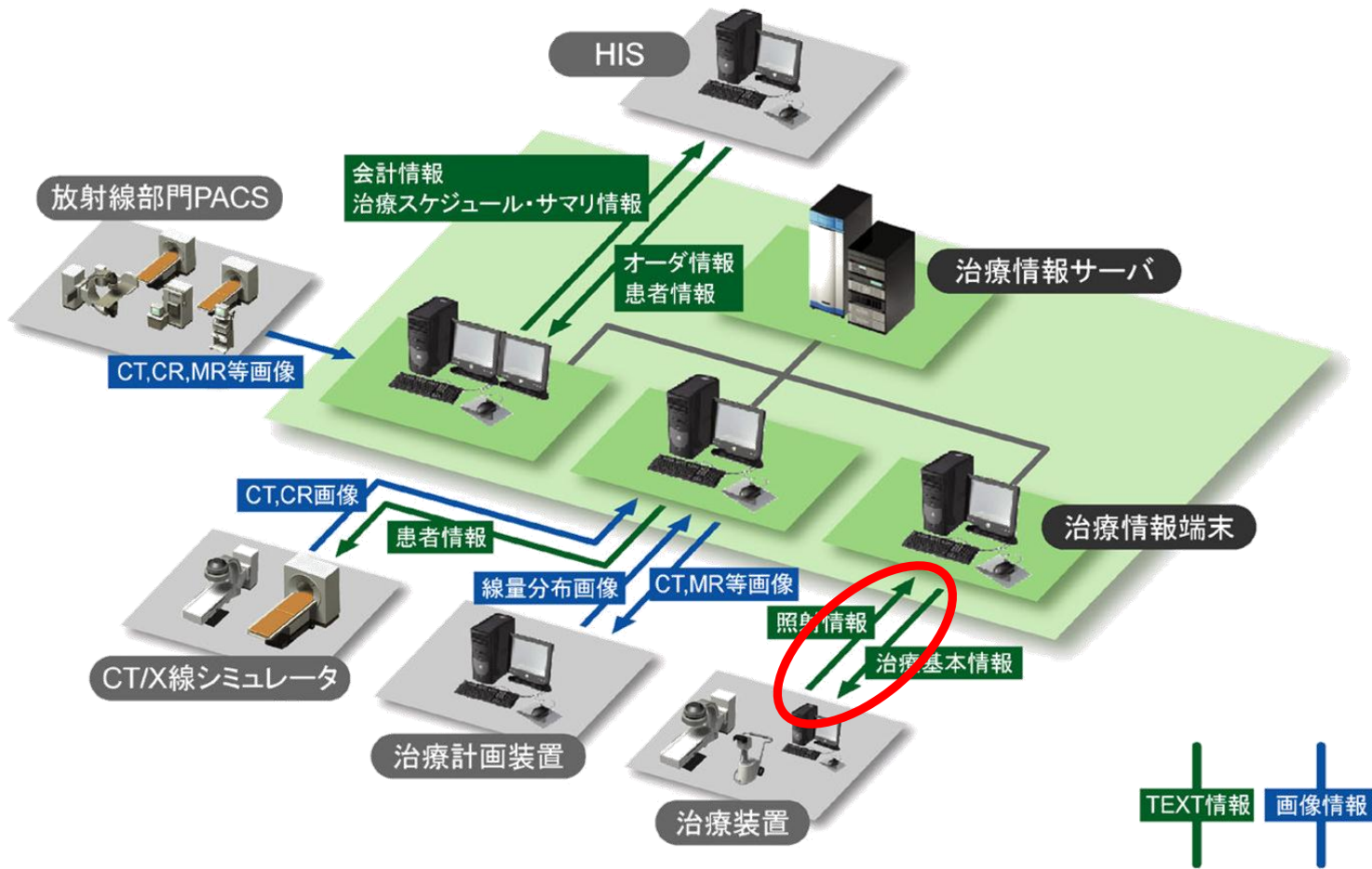
2.治療RISと各システム連携について

(1) 各システムとの連携

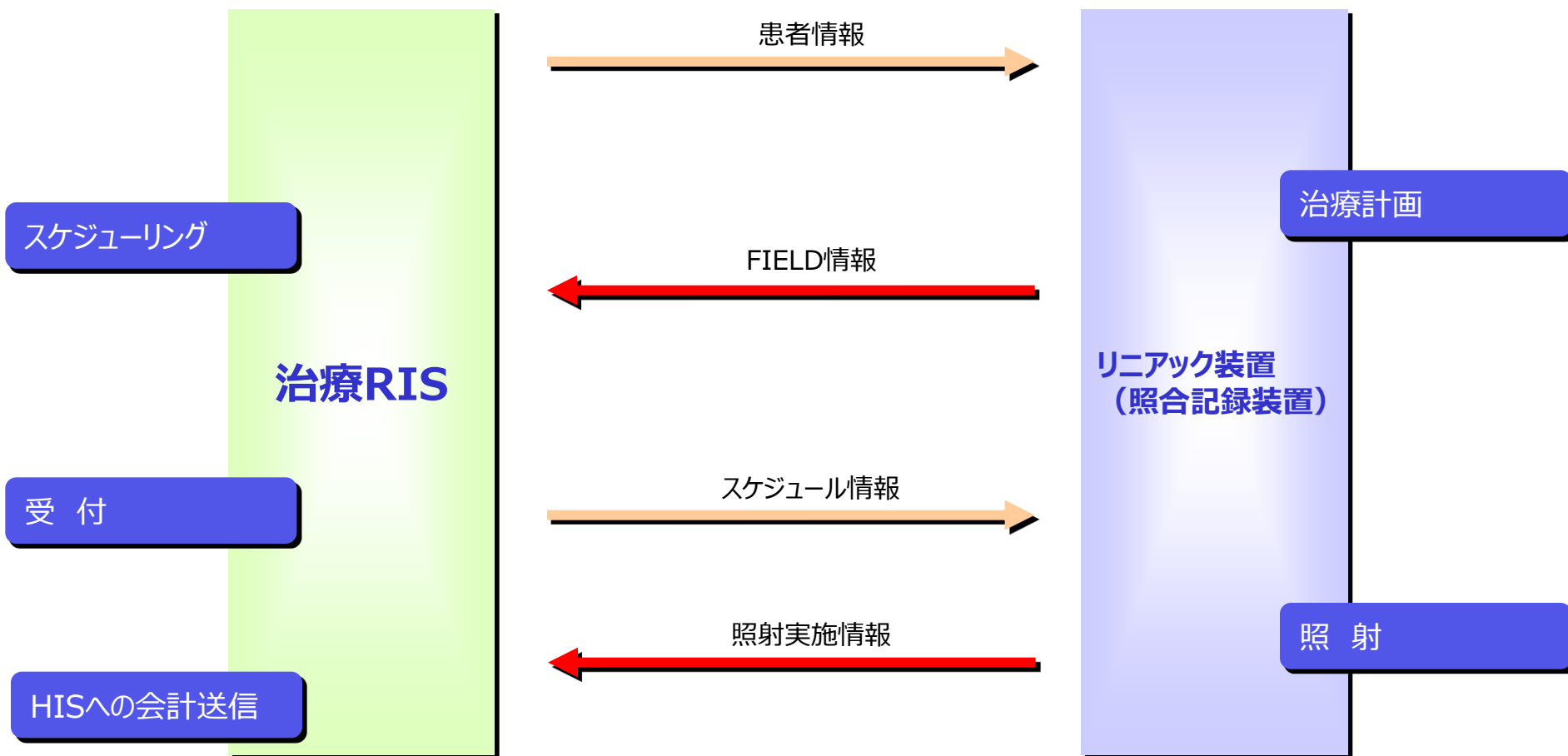


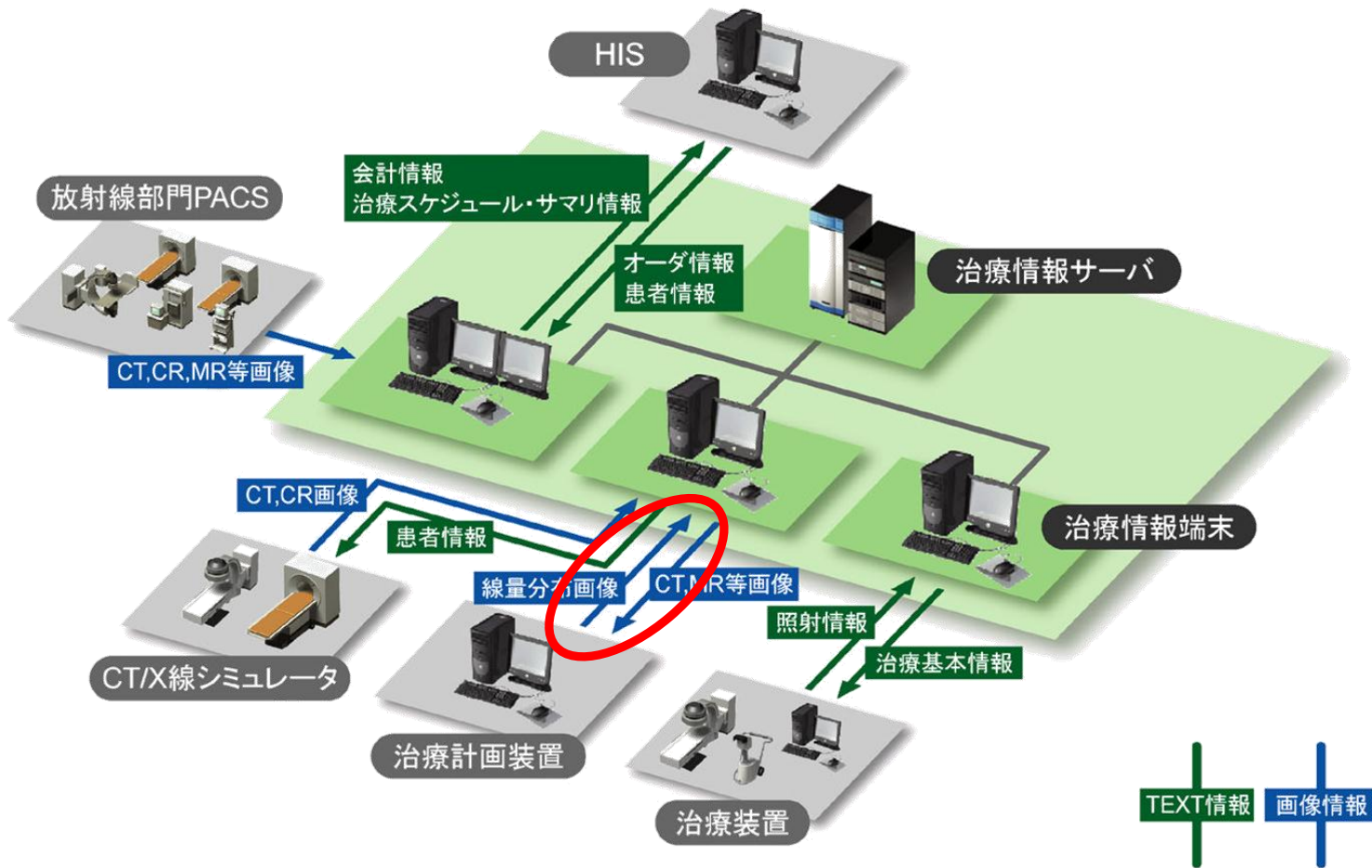
患者情報の取得、オーダ連携、実績送信（会計送信）の連携を行い、院内へ治療情報を公開



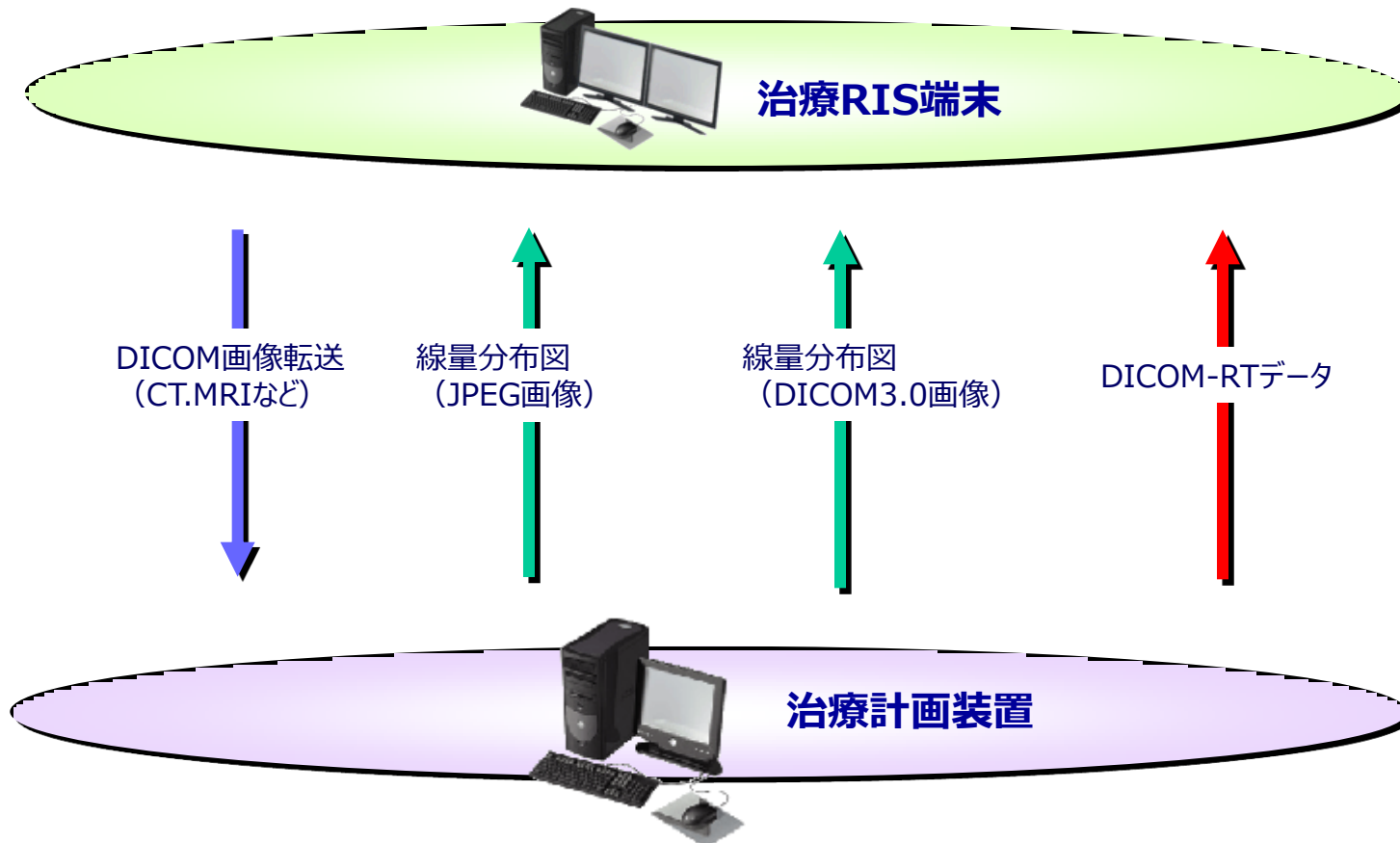


リニアック装置（照合記録装置）との接続を行い、患者情報、FIELD情報や照射実施情報を連携
 連携方法は、メーカー独自通信からDICOM-RTなどの標準規格にかわりつつある。





治療計画装置と接続を行い、PLAN情報、線量分布図を取得



ご清聴いただきありがとうございました。



(お問い合わせ)

横河医療ソリューションズ株式会社

〒167-0051
東京都杉並区荻窪4-30-16
藤澤ビルディング9F
TEL 03-6383-6272

中部支店
〒456-0053
愛知県名古屋市熱田区一番3-5-19
TEL 052-684-2006